

キスできる餃子 (2018)

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマン스

製作国 日本

時間 100分

初公開日 2018/06/22

公開情報 ブロードメディア・スタジオ

映倫 G

【キャッチコピー】

運命が、焼きあがる

【解説】

「クハナ！」の秦建日子監督が餃子の街・宇都宮を舞台に贈るご当地ムービー。結婚に失敗し、子連れで故郷の宇都宮に戻ったシングルマザーのヒロインが、潰れた実家の餃子屋を再建すべく奮闘するさまと、新たな恋の行方を描く。主演は「アヤメくんののんびり肉食日誌」「傷だらけの悪魔」の足立梨花。共演に田村侑久、佐野ひなこ、浅野和之、麻生祐未。夫の浮気が原因で離婚したシングルマザーの陽子が、子どもとともに故郷の宇都宮に戻ってきた。しかし父が体調不良で実家の餃子屋“ふじた”を廃業していたことを知りショックを受ける陽子。そこで、父を説得し自ら餃子屋の再建に乗り出す。そんな中、新聞配達のイケメン青年・亮に一目惚れする陽子だったが…。

【クレジット】

| | |
|----------------|---|
| 監督 | 秦建日子 |
| 製作 | 上條典夫 橋本太郎 堀義貴 谷口誠治 岸本卓也 黒内和男 平塚康 関口快流 山本堅嗣宣 木内久生 大塚幹夫 関根房三 |
| エグゼクティブプロデューサー | 中西康浩 泉英次 津嶋敬介 竹田太郎 木村泰勇 鈴木章弘 |
| プロデューサー | 内海直大 槇哲也 |
| アソシエイトプロデューサー | 重田ひとみ |

| | | | |
|-----|-------------|------------------|------------|
| 脚本 | 秦建日子 | | |
| 撮影 | 須藤康夫 | | |
| 美術 | 岡村正樹 | | |
| 編集 | 田辺智久 | | |
| 音楽 | Jirafa | | |
| 主題歌 | チャラン・ポ・ランタン | Charan Po Rantan | 『ページをめくって』 |
| 挿入歌 | チャラン・ポ・ランタン | Charan Po Rantan | 『juu-juu』 |
| 映像 | 深澤敏行 | | |
| 照明 | 森泉英男 | | |
| 録音 | 甲斐匡 | | |
| 助監督 | 森裕史 | | |
| 監督補 | 平林克理 | | |
| 出演 | 足立梨花 | 藤田陽子 | |
| | 田村侑久 | 岩原亮 | |
| | 佐野ひなこ | 倉橋麻里 | |
| | 中島広稀 | 本田優太 | |
| | 古川凜 | 藤田美咲 | |
| | 大石吾朗 | 鈴木 | |
| | 佐藤美希 | | |
| | 勇翔 | | |
| | 浅野和之 | 藤田信介 | |
| | 麻生祐未 | 沖麗子 | |